

患者さんへ

「漏斗胸に対する胸肋拳上術前後の胸郭内容量の変化

(画像解析ソフト REVORAS を用いた比較検討)」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2013 年 10 月より 2023 年 12 月までに当院の外科で漏斗胸手術を受けた/る方
2 研究目的・方法	漏斗胸手術は Nuss 法という異物を使用した矯正手術が広く普及していますが、当院では異物を使用せず、肋軟骨を切除して胸骨に直接再建して形状を矯正するという胸肋拳上術を行っており、以前からその有用性、安全性について報告しています。胸肋拳上術により胸郭の形態は良好となりますが、肋軟骨を切除して再建するため、胸郭の体積自体は縮小している可能性があるものの、過去にそのようなデータの集積は行っていませんでした。 2023 年より、呼吸器外科で画像解析ソフト REVORAS((株)ザイオソフト)を導入したことから、肺の volumetry を容易に行えるようになったため、漏斗胸手術に伴う胸郭容積の変化を調査します。 研究の期間: 施設院長許可(2023 年 9 月予定)後～2024 年 12 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報: 年齢、性別、身長、体重、CT画像から得られる胸腔内容積 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 西田智喜 湘南鎌倉総合病院 呼吸器外科 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号: 0467-46-1717

2023 年 9 月 5 日作成(第 1.0 版)